

事業者名	名古屋市									
機器名	固体核磁気共鳴装置									
写真										
特徴・用途	物質中の原子核の磁気を検出し、物質の構造解析を行う装置である。本装置は、固体測定用プローブ(1.3mm超高速CPMASプローブ等)を搭載しており、従来できなかった固体状態での無機物の解析が可能である。									
設置場所	名古屋市工業研究所									
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)	
					件数(件)	時間(時間)				
	H 26年1月									0
	H 26年2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	H 26年3月	9	0	0	0	0	1	58	59	
	H 26年4月	14	0	0	0	0	1	54	55	
	H 26年5月	13	1	0	0	0	3	36	40	
	H 26年6月	6	2	0	0	0	4	11	17	
	H 26年7月	5	0	0	0	0	4	23	27	
	H 26年8月	13	2	0	0	0	4	82	88	
	H 26年9月	14	8	0	0	0	3	106	117	
	H 26年10月	16	10	0	0	0	3	93	106	
	H 26年11月	12	15	0	0	0	3	28	46	
H 26年12月	7	5	0	0	0	2	16	23		
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ名称の材料でも物性が異なるものは分子の一次構造に違いがある(場合がある)ことがわかって、開発の指針が得られたことがよかった。</li> <li>・アンプが小さいため、十分な能力が出せていないのでアンプの拡充が必要だと思う。</li> <li>・オートサンプラが有用である。</li> <li>・溶液で測定する場合に比べて、固体測定は消耗品が高価である。</li> </ul>									
補助事業概要 の広報資料	<a href="http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h25/pdf/25-029koho.pdf">http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h25/pdf/25-029koho.pdf</a>									